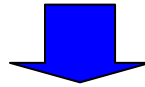


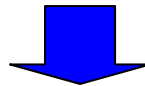
# 8. 活動3： 全国都市再生

## 全国都市再生のための緊急措置 (H14年4月決定)

○ 全国を対象に、生活の質の向上や地域の経済社会の活性化につながる取組みの提案を公募



○ 地方公共団体や民間団体から約840件の提案



○ 関係省庁に対し個々に検討を依頼、また共通的な制度的課題については、関係省庁や提案地方公共団体等からなる協議会・検討会議等の検討体制を構築

### ■ 共通の制度的課題の検討体制

歴史的なたたずまいを継承した  
街並み・まちづくり協議会

企業と防災に関する検討会議

高齢者の安心生活協議会

防犯まちづくり協議会

都市観光地域別検討会

環境共生まちづくり関係府省連絡会議

# ■全国都市再生の推進～稚内から石垣まで～（平成14年4月本部決定）

## ○地方公共団体等の提案に基づく共通的課題の検討、プロジェクトの具体化（14年度～）

地方公共団体や民間団体から約1,000件の提案

都市観光・環境共生まちづくり・防犯まちづくり・企業と防災まちづくり・高齢者の安心まちづくり・歴史的たたずまいを継承した街並み・まちづくり等（協議会等参加都市 約40）

## ○全国都市再生に関する総理主催の首長・有識者懇談会（H14年12月10日）



## ○全国都市再生モデル調査（15年度～）

地域が「自ら考え自ら行動する」先導的な都市再生活動の支援

（171件＜15年度＞、162件＜16年度＞、156件＜17年度＞、159件＜18年度＞、157件＜19年度＞）



## ○新たな基本的枠組みの構築（16年度～）

・「まちづくり交付金」を活用したプロジェクトの具体化・推進

355地区/1330億円（H16年度） 384地区/1930億円（H17年度） 361地区/2380億円（H18年度） 253地区/2430億円（H19年度）  
15・16・17・18年度の全国都市再生モデル調査の成果を活かし事業を本格展開：196地区

・「まち再生総合支援事業」（17年度～）

## ○全国都市再生最前線での展開

全国10都市で開催（16年4月～8月）

都市再生戦略チーム（座長：伊藤滋早稲田大学教授）のメンバーと国の関係者が「全国都市再生」の実施地域に赴き、地元の関係者（行政・経済界・NPO・住民等）と一堂に会し、更なる取組の展開を検討

# 稚内から石垣まで～全国都市再生への取組と進展

## 地方公共団体等の提案に基づく 共通課題の検討、 プロジェクトの具体化 (14年度～)

- ・都市観光の推進 ・歴史的た  
たずまいを継承した街並み・  
まちづくり
- ・高齢者の安心まちづくり
- ・環境共生まちづくり ・防犯ま  
ちづくり
- ・企業と防災まちづくり 等  
(協議会等参加都市 約40)

## 全国都市再生モデル調査

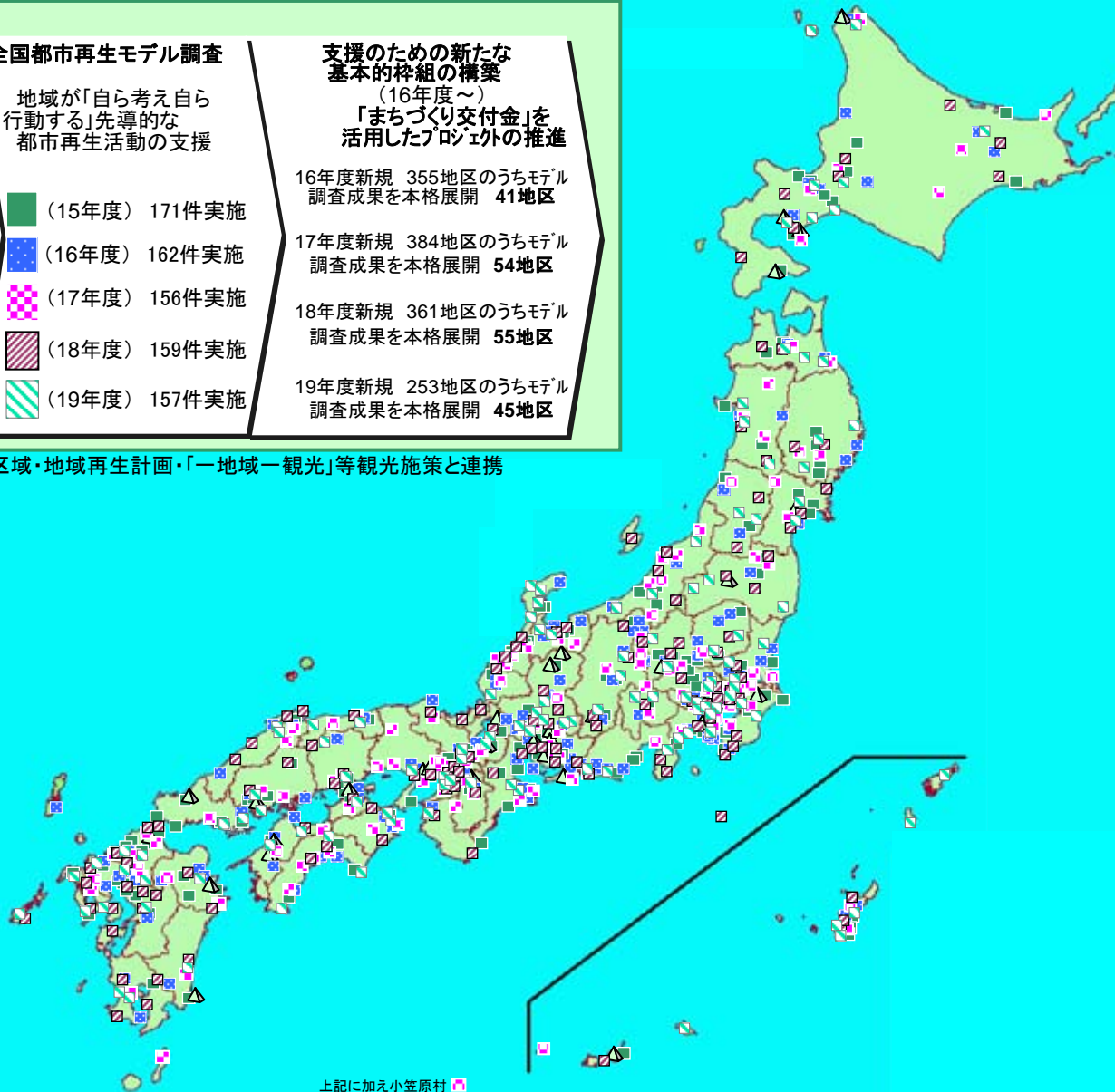
地域が「自ら考え自ら  
行動する」先導的な  
都市再生活動の支援

- (15年度) 171件実施
- (16年度) 162件実施
- (17年度) 156件実施
- (18年度) 159件実施
- (19年度) 157件実施

## 支援のための新たな 基本的枠組の構築 (16年度～) 「まちづくり交付金」を 活用したプロジェクトの推進

- 16年度新規 355地区のうちモデル  
調査成果を本格展開 41地区
- 17年度新規 384地区のうちモデル  
調査成果を本格展開 54地区
- 18年度新規 361地区のうちモデル  
調査成果を本格展開 55地区
- 19年度新規 253地区のうちモデル  
調査成果を本格展開 45地区

\*わたしの旅、構造改革特別区域・地域再生計画・「一地域一観光」等観光施策と連携



## 共通課題の検討

### 都市観光の推進

(地域別検討とりまとめ・推進)

- 稚内市
- 飛騨市(旧神岡町)
- 玉野市 松山市
- 石垣市

### 歴史的たずまいを継承した街並み・まちづくり

(規制の見直し等)

- 函館市 会津若松市
- 佐原市 金沢市
- 飛騨市(旧古川町)
- 犬山市 京都市
- 奈良市 萩市
- 愛媛県内子町
- 臼杵市

### 高齢者の安心まちづくり

- 伊達市 群馬県
- 高崎市 東京都
- 千代田区 品川区
- 北区 神奈川県
- 高浜市 岐阜県
- 兵庫県 神戸市
- 福岡県 北九州市

### 環境共生まちづくり

(モデルとなる提案を選定・推進)

- 室蘭市 飯田市
- 田原市 近江八幡市
- 京都市 北九州市
- 日南市

### 防犯まちづくり

(ケーススタディを実施)

- 仙台市 足立区
- 藤沢市 春日井市
- 東大阪市 神戸市

### 防災まちづくり

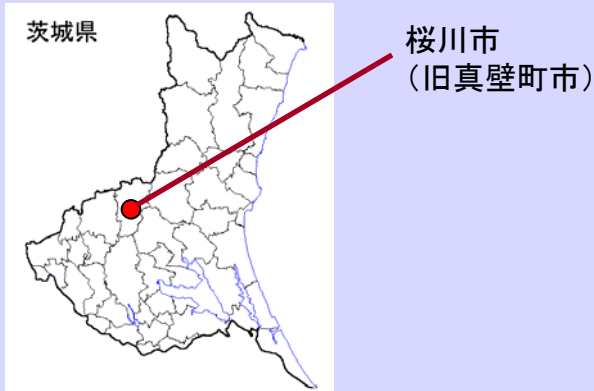
(企業連携による取組等)

- 東京都(大手町・丸の内  
・有楽町地区)
- 神戸市 等

## 歴史的なまちなみを活かしたまちづくり(茨城県桜川市(旧真壁町))

○歴史的なまちなみを活用するため、様々な支援制度を活用

### 茨城県桜川市(旧真壁町)の概要



○江戸から昭和・大正にかけて栄えた商家の街並みが残り、約200棟を数える見世蔵・土蔵・門などが残存



○全国都市再生モデル調査「歴史的資源を活用した観光交流のまちづくり方策検討」(15年度)

- ・沿道に歴史的建造物が多く残る都市計画道路の見直し
- ・通過交通排除のためのルール

等



○まちづくり交付金採択(16年度)

- ・来訪者駐車場、案内板、公衆トイレの整備
- ・一方通行の社会実験を提案事業として実施

○地域再生計画「歴史的たたずまいを継承したまちづくり」(17年度)

- ・特定地域プロジェクトチームを設置し、歴史的たたずまいの保存、観光資源のPR等を実施

○「蔵の街真壁のひなまつり」観光客数

- ・1万4,000人(H15) → 10万人(H19)



# 成田空港の乗り継ぎ旅客を歴史的なまちなみに誘客(千葉県香取市)

○成田空港の外国人乗り継ぎ旅客を水郷佐原の歴史的なまちなみに誘客するため、NPOが空港と佐原を結ぶバスの運行を開始(17年11月～)

## 千葉県香取市(旧佐原市)の概要



香取市  
(旧佐原市)  
○成田空港から  
車で約30分

- 佐原市、山田町、栗源町、小見川町が合併が合併し、香取市が誕生(18年3月)
- 旧佐原市は、明治時代以降、水運による物資輸送の拠点として栄えた



- 全国都市再生モデル調査「成田空港の外国人乗り継ぎ旅客向け観光ツアー」(15年度)
  - ・旧佐原市がバス運行の実証実験を2週間実施し、ニーズを確認
- 地域をあげた取組に発展
  - ・NPOが成田空港⇄佐原の4ヶ国語(英中韓日)対応バスを毎日運行(17年11月～)
  - ・地元のおかみさん達も、歴史的なたたずまいを残した家や店を無料で公開(19年3月現在 42店舗加盟)



約30分で成田空港 ⇄ 佐原を結ぶ



外国人乗り継ぎ客を歴史的なまちなみに誘客

○佐原を訪れる外国人観光客数が増加  
・ 約400人(14年度) → 約6,000人(17年度)

# 歴史的な街並みを活かした既存ストック活用の取組（埼玉県川越市）

○全国都市再生モデル調査により酒蔵で見学会や音楽コンサートを実施、中心市街地に残されたすぐれた既存ストックの活用方策を検討し、地域再生計画・まちづくり交付金の活用に展開

## 埼玉県川越市の概要



川越市  
○新宿（東京都）から西武新宿線で約43分

○江戸時代から川越藩の城下町として栄え、今なお歴史的なたたずまいを残した「蔵」が残る



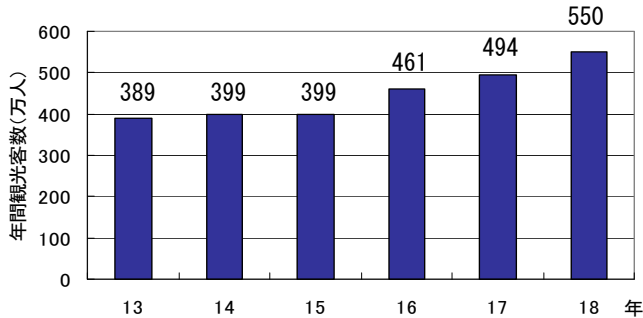
活用の検討が進む鏡山酒造跡地



NPOが蔵の中で音楽コンサートを実施

○年間観光客数が約40%増加  
約400万人(H15)→約550万人(H18)

年間観光客数の推移(川越市)



○全国都市再生モデル調査「中心市街地における鏡山酒造跡地の活用」(15年度)

→蔵の保存・活用を目指すNPOからの提案

○跡地活用に係る地域再生計画認定(16年12月)、まちづくり交付金採択(17年度・川越市中心市街地地区)

- ・鏡山酒造跡地を集客の核施設(飲食物や特産品の販売、ギャラリー)として整備中。H21春完成予定
- ・旧川越織物市場を活用した観光交流センターを整備予定。



旧川越織物市場

# 四国・松山・道後温泉歴史漂う景観まちづくり宣言（愛媛県松山市）

○温泉情緒豊かなしっとりとした憩いの空間や豊かな伝統を偲ばせる歴史的・文化的な空間の創出を目指して“歴史漂う景観まちづくり宣言<マニフェスト>”を策定し、美しい景観作りに取り組む

## 愛媛県松山市の概要



松山市  
○愛媛県の県庁所在地で、人口約51万人

○道後温泉があり、「坂の上の雲」、「坊ちゃん」の舞台



○全国都市再生モデル調査「道後温泉を意識した景観検討とマニフェスト作成」(17年度)

- ・道後温泉の旅館オーナー等の事業者が主体
- ・ワークショップ、フォーラム、まちづくり通信発刊等による地域の景観の見直し
- ・100年後の道後温泉を意識した「歴史漂う景観まちづくり宣言<マニフェスト>」「道後百年の“景”」を策定

○看板等を抑制する沿道景観計画を策定(18年度)

- ・伊予鉄道道後温泉駅前～道後温泉本館間の電線地中化(18～19年度)にあわせる

○観光案内所の入居するビルの改修事業を実施(18年度)

- ・道後温泉旅館協同組合と松山市が連携



観光案内所の入居するビルの改修



電線の地中化とあわせた沿道景観計画を策定中